



募集期間
2020年
2月～
3月下旬

 内閣府青年国際交流事業

2020年度 日本代表青年募集

内閣府は、6つの国際交流事業に日本代表として参加する青年を募集します。

東南アジア
青年の船

世界
青年の船

国際社会
青年育成

日中青年
親善交流

日韓青年
親善交流

地域コア
リーダー
プログラム

各事業の詳細については、内閣府青年国際交流担当室のホームページをご覧ください
(2019年度の事業概要や応募要領が掲載されています。来年度の応募要領は2020年1月
下旬頃に掲載予定です)。

青年国際交流

検索



内閣府が実施する6つの青年国際交流事業

※事業実施期間の前後には参加必須の研修のほか、「事後活動」とそのための研修があります（下の「事業参加の流れ」参照）。

18歳～30歳の青年を対象とする事業

①東南アジア青年の船事業

1974年より開始した、日本とASEAN諸国との共同事業。ASEAN10か国の青年と船内等で共同生活をしながら、メインプログラムであるディスカッション活動を始めた各種の交流活動を通じて、青年の相互理解と友好を促進するとともに、各国や国際社会においてリーダーとなりうる人材の育成を図ります。

- 訪問国：ASEAN諸国のうち4か国程度
- 運航時期：11月～12月頃（40日間程度）
- 募集人員：40名程度

②世界青年の船事業

「明治百年事業」として1967年から実施してきた「青年の船」事業を、時代のニーズに合わせて改組した事業。世界10か国から集まった外国青年と船内等で共同生活をしながら、ディスカッションや文化交流等を通して、異文化対応力やコミュニケーション力を高め、リーダーシップ等の向上を図ります。

- 訪問国：2か国程度
- 運航時期：1月～3月頃（35日間程度）
- 募集人員：120名程度

③国際社会青年育成事業

天皇陛下の御成婚を記念して1994年に開始した事業を令和へのお代替わりを契機に発展させた事業。2地域に日本青年を派遣し、訪問国では現地青年との社会事情に関するディスカッションや施設訪問等を行い、帰国後は日本に招へいされた外国青年と共に国際青年交流会議に参加します。

- 派遣時期：9月～10月頃(18日間)
- 募集人員：18名程度×2地域

④日本・中国青年親善交流事業

1978年の日中平和友好条約の締結を記念し、1979年から開始された日中両国政府による共同事業。文化紹介やホームステイ等を通じた交流、地球環境、産業、文化、高齢化問題等に係る各種施設の訪問やディスカッション等を行います。

- 派遣時期：11月頃(12日間)
- 募集人員：25名程度

⑤日本・韓国青年親善交流事業

1984年9月の日韓両国首脳会談における共同声明の趣旨を踏まえ、1987年から開始した日韓両政府による共同事業。現地青年とのディスカッション、文化・スポーツ交流、各種施設の訪問、ホームステイ等を行います。また、日本に招へいした韓国青年と「日韓青年親善交流のつどい」に参加する機会があります。

- 派遣時期：11月頃(15日間)
- 募集人員：25名程度

23歳～40歳の青年を対象とする事業

⑥地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」

高齢者関連、障害者関連、青少年関連分野の課題対応に当たって必要となる知識・組織運営などの実務的な能力の向上を図ります。日本で各分野の課題解決に携わる青年を諸外国に派遣し、各国で同様の取組を行う青年リーダーとの交流を通じて必要な知識、能力、人的ネットワークを有する活動の中心となる担い手を養成します。

- 訪問国：3か国のうち1か国
- 派遣時期：11月頃（10日間）
- フォーラム：2月頃（4日間）
- 募集人員：8名程度 × 3か国

◆事業参加の流れ◆

（事業実施期間の前後には参加必須の研修のほか、事業での経験をどう社会にいかすかを考えるための、事後活動研修があります。）

応募▶▶ 第1次選考

応募窓口は都道府県主管課又は全国的な組織を持つ青少年団体。参加申込書、作文等を提出し、第1次選考を受験

第2次選考▶▶ 最終選考

応募先から推薦があった候補者の第2次選考を内閣府が実施し、合格者を決定。必要な手続きを経た者を参加青年に正式決定

事業参加

帰国後

事業参加後は、社会活動に取り組み事後活動組織において、そのネットワークをいかながら様々な形で活動することが基本となります。

「事後活動組織」とは…

事業に参加したOB・OGとして社会に携わる活動のことを「事後活動」と呼んでいます。日本のOB・OG組織（日本青年国際交流機構）のほか、海外にも事後活動組織があり、そのネットワークをいかして、社会貢献活動等、様々な活動を行っています。詳しい活動内容は、日本青年国際交流機構のホームページ (<https://www.iyeo.or.jp/>) をご覧ください。